

国語  
五—一  
(読み)

第五学年の漢字（読み）

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 低気圧が移動してきた。
- ② 原因をつき止めるのは容易ではない。
- ③ 市営の体育館の場所を移す。
- ④ この価格では、利益は望めない。
- ⑤ 易しい問題から始める。
- ⑥ おじは貿易業を営む。

国語  
五―二  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 体ていそう選手せんしゅが、応おんえん団だんの声こゑえんに見み事じ  
な演技えんぎで応おんえる。

② 故こきようの桜さくらを見みるのは久ひさしぶりだ。

③ 人ひと工こう衛星えいせいは永とこ久くに使つかえるわけではない。

④ 病びやう気きのためために永とこいねむりにつついた。

⑤ 液えき体たいが化くわ学がく反はん応おうを起おこす。

⑥ 駅えきから学がく校こうままでの道みちを往わう復ふくする。

国語  
五―三  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 上流から河口に向かう。

② 先生に率いられて仮校舎から新校舎へと  
移る。

③ 仮分数を帯分数に直して解答する。

④ 快い風がふく快晴の日に、河原で過ごす。

⑤ 過去を変えることは不可能だ。

⑥ 確率の問題を解く。

国語 五―四 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 検定の合格証を額に入れる。
- ② 大木の幹を運び、額にあせをかく。
- ③ 駅で買った朝刊を新幹線の車内で読む。
- ④ 新しいクラスに慣れる。
- ⑤ 眼科の医師が眼鏡の使用をすすめる。
- ⑥ 基本的な生活習慣を見直す。

国語  
五―五  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 公園に寄り道して逆上がりさかあがりの練習れんしゅうをする。
- ② 正確な作業さくごうには確かな技術ぎじゆつが必要だ。
- ③ 寄宿舎きゅうしゆかの規則きそくを守る。
- ④ 東の逆さかの方角かたがわが西だ。
- ⑤ 流れながれに逆さからうように歩く。
- ⑥ 旧式きうしきの機械きがいを新しくする。

国語  
五―六  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 許可きょこの無い人にんの立ち入りたちいりは禁止きんじだ。

② 無断むだんで境界線けいがいせんをこえることは許ゆるされない。

③ となり町となりまちとの境目さかいめに百円均一ひゃくえんいきちの店みせが在ある。

④ 小型船せうがたふねで太平洋たいへいようを航海かいかいする。

⑤ 夏なつをテーマてまに一句いちくよむ。

⑥ 大好きだいすきな車くるまのも型もがたを買かうために貯金ちりきんする。

国語  
五―七  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 良よい経けい験けんができたできたと感謝かんしゃする。
- ② 父ちちが生命保せいめいほ険けんに加入か入いする。
- ③ 部ぶ屋やをできる限かぎり清せい潔けつに保たもつ。
- ④ 長ながい時とき間かんを経へて、事じ件けんは解かい決けつした。
- ⑤ 保ほ護ご者しや以い外がいの方かたの学がく校こう内うちへの立たち入いりを  
制せい限げんしている。
- ⑥ 世せ紀きの大だい発はつ見けんまでは、険けんしい道みちのりだった。

国語  
五―八  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 友人に個人的ななやみを相談する。
- ② はらを減らした熊が人里に現れる。
- ③ 現在の政治の在り方を考える。
- ④ 減量に取り組んだ効果が出る。
- ⑤ 薬が効いて、命が救われた。
- ⑥ 救急車が家の近所に停車した。



国語  
五十九  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① くわを高く構えて畑を耕す。

② 青と黄色の絵の具を混ぜる。

③ 駅の構内は観光客で混んでいる。

④ 大学の講義の内容に興味がある。

⑤ 混雑する道路に案内所を設ける。

⑥ 広大な耕作地を見る。

⑦ 初めての海水浴に弟は前の日から興ふん  
している。

国語  
五—十  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字の読みを

の右側に書き

みましょう。

- ① 再来月に再び血液を採って検査します。
- ② 実際の災害に対応できるように備える。
- ③ 妻は旅行の準備をしている。
- ④ 漢字の再テストの採点をする。
- ⑤ 先生は愛妻家として有名だ。
- ⑥ ゆう勝者が賞品をもらって喜ぶ。

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 湖の周囲を散歩する。

② 罪をみとめ、謝罪する。

③ 雑木林に囲まれた土地に家を建てる。

④ 酸素を発生させる実験をする。

⑤ 雑然とした部屋をきれいにする。

⑥ その提案に賛成です。

国語 五十二 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字かんじの読みよを  
の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 枝を支えるよう指示を出す。
- ② 大阪府の支社に出張する。
- ③ 教師への道を志す。
- ④ 少年よ、大志をいだけ。
- ⑤ 必要な資料を示す。
- ⑥ 高い志をもって仕事をする。

国語 五十三 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 意味いみの似た言葉ことばがないか調べしらべる。
- ② 飼かひい主ぬしが飼育かひいくのための知識ちしきを身みにつける。
- ③ 兄あには物知ものちりり博士はくしと言いわれている。
- ④ 新あたらしい校舎がうで授業じゆぎょうを受けうける。
- ⑤ 武士ぶしの生活くわつがについて先生せんせいに質問しつもんをする。
- ⑥ 財産ざいさんを相続あいにする。

国語 五十四 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 学業がくぎょうを修め、修りよう証書しやうしよを受け取る。
- ② 底冷えそこひえするので、厚手あての毛布けふをかける。
- ③ 手術しゆじゆつしてくれた先生せんせいにお礼おれいを述べる。
- ④ 主語しゆごと述語じゆごについて勉強べんきやうする。
- ⑤ 布製ふせいのかばんを持って通学つうがくする。

国語 五―十五 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
--------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① お祭りの招待状を作る。
- ② 作業の順序を守る。
- ③ 十人程度の客を家に招く。
- ④ 殺風景な部屋に花をかざる。
- ⑤ 息を殺してかくれる。
- ⑥ 参加するための条件を満たす。

国語 五十六 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字かんじの読みよみを  
の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 自分自分の健康状態健康状態を常常にに確かめ確かめる。
- ② 常識外れ常識外れの情け情けない行動行動だ。
- ③ 組織内組織内で情報情報を共有共有する。
- ④ 外国外国から鉄鉱石鉄鉱石を輸入輸入する。
- ⑤ 黄八丈きはちじょうは八丈島はちじょうじまに伝伝わる織物織物だ。
- ⑥ 職人職人が手手ぎわよく布布を織織る。



国語 五十七 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	--------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 政治の制度を改める。
- ② 台風の勢いが増している。
- ③ 先生は情に厚い人だ。
- ④ 武士の勢力が強まり、やがて全国を統一した。
- ⑤ 試合では精神力の強さがものを言う。
- ⑥ 日本の歴史について学ぶ。

国語 五十八 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書き

みましょう。

- ① 消費税は、導入当初三パーセントだった。
- ② 責任感のある人にキャプテンを任せよう。
- ③ 大会ですぐれた成績をおさめる。
- ④ 接続語に気をつけて文章を書く。
- ⑤ 祖母に手紙を書く。
- ⑥ 仲間の失敗を責めない。

国語 五十九 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 物語ものがたりの設定せつていをとらえる。
- ② つい独り言ひとりごちを言いつてしままう。
- ③ 絶体絶命ぜつたいぜつめいのピンチだ。
- ④ 消息そくしを絶たっていた船ふねが無事むじに発見はつけんされた。
- ⑤ 兄あには大学だいがくを卒業そつぎやくして家いへから独立どくりつした。
- ⑥ 話し合いはなしあひの場ばを設たける。

国語 五―二十 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
--------------------	--------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みよを  
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 遠足が印象に残っている。
- ② 世の中の問題を総合的に考える。
- ③ 町工場でロケットの部品を製造している。
- ④ 酒は米から造られている。
- ⑤ インド象を保護する。
- ⑥ 寺の本堂に仏像を置く。

国語  
五十二  
(読み)

第五学年の漢字（読み）

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 水かさが増した場合に備えて土手を築く。
- ② 規則を増やす。
- ③ 母が家の増築を父に提案する。
- ④ 銅メダルをかく得できて夢のようだ。
- ⑤ 答えを導き出す。
- ⑥ 先生の指導で野球に夢中になる。

国語 五十二 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 水害すいがいを防ぐ。
- ② 角度かくどを測る。
- ③ 不測ふそくの事態じたいに備える。
- ④ 地ちいきの道路だうろを整備する。
- ⑤ 防災訓練ぼうさいくんれんに参加する。

国語  
五十二十三  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 正しい判断を下す。

② 心が豊かになる。

③ 水が豊富な土地で農業を営む。

④ 評判の良い弁護士をやとう。

⑤ さがしていた人の居場所が分かる。

⑥ 昔の住居について調べる。

国語  
五―二十四  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

- ① 損しんをしないように買かい物ものをする。
- ② 苦手くずな学まな習ぶ内うち容ようを復ふ習じゆする。
- ③ 母ははは地ちいいききの婦は人にん会かいに属ぞくしている。
- ④ 利り益えきを上あげげるたためめの努ゆ力りきを続つけける。
- ⑤ 能のう率りつ的てきに仕し事じをすする。
- ⑥ 適てき切けつな言ご葉えつを選えんんで話わす。



国語  
五十二  
五  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 友達に本を貸す。

② 罪をにくんで人をにくまず。

③ 防犯教室で学んだことを報告する。

④ 青銅器の複製品を出品する。

⑤ 態度を保留する。

⑥ 春のおとずれを告げる。

国語 五―二十六 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みよみを  
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 健康を保つために暴飲暴食はしない。
- ② 馬が暴れる。
- ③ 義理人情を大切にす。
- ④ くわしい説明は省略します。
- ⑤ 会議を非公開で行う。

国語 五十二十七 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みよを  
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① チームの指導を任す。
- ② 横断歩道をわたる。
- ③ いくつかの会社を統合する。
- ④ 相手の申し出を断る。
- ⑤ 会長の職につく。

国語 五―二十八 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みよを  
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① きん労は国民の義務だ。
- ② タンポポの綿毛が飛ぶ。
- ③ 主役を務める。
- ④ 図工で版画の作品を作る。
- ⑤ 海外から綿花を輸入する。

国語 五十二十九 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 目が肥える。
- ② 両親の外出中は、弟と留守番をする。
- ③ 美しい小鳥が目に留まる。
- ④ 姉は海外への留学を希望している。
- ⑤ 衣服を清潔に保つ。

国語 五―三十 (読み)	第五学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
--------------------	-------------	----	---	---	---

取り組んだ日	月	日
--------	---	---

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 勇ゆうましい武ぶ者しや人形にんぎやうをかざる。
- ② 武ぶ士し道だうの精せい神しんを学まなぶ。
- ③ 貧ひんぼうくじは引ひきたくない。
- ④ 貧ひんしい家かに生なまれたもの、努ゆめ力りきして成な功こうした。
- ⑤ 自じ国こくの領りやう土どを守まもる。

国語  
五―三十一  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 水田みづゐに肥料ひょうりょうをまく。

② ほしかった物ものが破格はかくのねだんで手てに入る。

③ オリンピックオリンピックの記録きこくを破やぶる。

④ 肥こえた土地とちに野菜やさいを植うえる。

⑤ 畑はたけに肥こをややる。

国語 五十二 (読み)	第五学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字かんじの読みを  
の右側みぎがわに書き  
ましょう。

- ① 湖面こほに氷こほりが張はる。
- ② 地方ちほうの支店しでんに出張しちやうする。
- ③ 試合しあひを中断ちゆうだんする。
- ④ 「仏ぶつの顔かほも三度さんど」と教おしえられる。
- ⑤ この寺てらには古ふるい仏像ぶつぞうがある。



国語  
五十三  
(読み)

第五学年の漢字 (読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 家族で墓参りに行く。

② 色の対比が美しい絵画。

③ 兄とせい比べをする。

④ 成功する可能性が高い。

⑤ 独り言をつぶやく。

⑥ 墓前に花をそなえる。

国語  
五―三十四  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みを

の右側みぎがわに書き

みましょう。

- ① むずかしい問題を余ゆうをもつて解く。
- ② 天然ガスをほり当て、きよ万の富を得る。
- ③ 余りの毛糸でマフラーを編む。
- ④ 短編小説を読む。
- ⑤ 得意な教科は国語だ。

国語  
五―三十五  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書き

ましよう。

- ① 飛行機ひこうきの燃料りょうりょうが不足ふそくする。
- ② 弟あにが百貨店ひやくかぶたんで迷子まよごになった。
- ③ 食堂しょくどうで何なにを食たべるか迷まよう。
- ④ 庭にわで落おち葉はを燃もやし、いもを焼やく。
- ⑤ 正ただ確ちかに解と答こたを写かきこむ。
- ⑥ キャンプ場きゃんぷばうでまきを燃もす。

国語  
五―三十六  
(読み)

第五学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

の漢字かんじの読みよみを

の右側みぎがわに書きか

みましょう。

① 粉末こなの薬くすりを服用くすりする。

② 毒どくを持つもつきのこを採とらないように注ち意いする。

③ 粉雪こなゆきのまう季き節せつとなった。

④ 遠とくにアルプス山脈が見える。

⑤ 小麦粉こむぎを使つかった料理を作つくる。